



2026年5月8日

各 位

会社名 ソレキア株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小林義和
 (コード番号 9867)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員
 経理財務部長 宮崎雅司
 電話 03-3732-1132

業績予想値と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

2025年11月7日に公表した業績予想値と、本日公表の2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日)の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。
 また、本日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異について

2026年3月期通期連結業績予想数値との差異(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A) (2025年11月7日発表)	百万円 29,100	百万円 1,910	百万円 1,910	百万円 1,200	円銭 1,388.91
実績値(B)	30,381	2,619	2,650	1,700	1,967.92
増減額(B-A)	1,281	709	740	500	
増減率	4.4%	37.1%	38.7%	41.7%	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	28,025	1,727	1,744	1,080	1,250.81

修正理由

2026年3月期通期の連結業績について、国内のデジタル化や省力化投資が堅調に推移するなか、ITソリューション・サービス分野およびシステムソリューション分野において、Windows 10のサポート終了に伴う更新需要やクラウド移行商談を確実に取り込んだことにより、売上高は前回公表予想を上回る見通しとなりました。利益面におきましても、増収による利益の押し上げに加え、不採算案件の抑制や原価低減といった採算性の向上に注力したこと、ならびに退職給付債務の減少に伴う人件費圧縮効果(2億87百万円)が発生したことなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも前回公表の修正予想を大きく上回る結果となりました。

2. 剰余金の配当について

修正の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年5月10日)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	2026年3月31日	2025年3月31日
1株当たり配当金	70円00銭 (普通配当 70円00銭)	50円00銭 (普通配当 50円00銭)	65円00銭 (普通配当 50円00銭) (特別配当 15円00銭)
配当金総額	60百万円	—	56百万円
効力発生日	2026年6月29日	—	2025年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

修正理由

当社は、株主の皆様への安定的な利益還元を図るとともに、財務体質の強化と将来の事業展開に備えるため、内部留保の充実に努めることを基本方針としております。この方針に基づき、2026年3月期の業績を踏まえ、期末配当金を直近の配当予想から20円増額し、1株当たり70円とすることいたしました。

なお、本件につきましては、2026年6月26日開催予定の第68期定時株主総会に付議する予定であります。

以上